

ソフトウェア更新

FOMA端末のソフトウェアを更新する必要があるかどうかチェックし、必要な場合にはパケット通信を使ってソフトウェアの一部をダウンロードし、ソフトウェアを更新する機能です。

FOMA端末を操作する上で重要な部分であるソフトウェアを更新することで、FOMA端末の機能・操作性を向上させることができます。

ソフトウェアの更新が必要な場合は、ドコモホームページおよび i Menuの「お客様サポート」にてご案内させていただきます。

●更新方法には「自動更新」「即時更新」「予約更新」の3種類があります。

自動更新：新しいソフトウェアを自動でダウンロードし、あらかじめ設定した時間に書換えを行います。

即時更新：更新したいとすぐに更新を行います。

予約更新：更新したい日時を予約すると、予約した日時に自動的にソフトウェアが更新されます。

●接続先設定をユーザ接続先に設定している場合もソフトウェア更新を行うことができます。

●ソフトウェア更新中は電池パックを外さないでください。更新に失敗することがあります。


●ソフトウェア更新（ダウンロード、書換え）には時間がかかることがあります。

●ソフトウェア更新の際にはサーバ（当社が管理するソフトウェア更新用サーバ）へSSL/TLS通信を行います。証明書設定を有効にしておいてください（お買い上げ時：有効）。

●ソフトウェア更新を行う際は、電池をフル充電しておいてください。


●ソフトウェア更新は電波が強く、アンテナマークが3本たっている状態で、移動せずに実行することをおすすめします。ソフトウェアダウンロード中に電波状態が悪くなったり、ダウンロードが中止された場合は、再度電波状態のよい場所でソフトウェア更新を行ってください。

●以下の場合はソフトウェア更新のソフトウェアをダウンロードできません。

- ・ドコモminiUIMカード未挿入時
- ・ドコモminiUIMカードの不正
- ・PINロック中
- ・PINロック解除コードロック中
- ・日付・時刻未設定時
- ・おまかせロック設定中
- ・セルモード設定中
- ・「外」時
- ・パケット発信規制中
- ・64Kデータ通信中
- ・国際ローミング中

他機能を利用中に予約更新の予約時刻になった場合は、機能終了後にダウンロードを開始します（機能により開始できない場合があります）。

●以下の場合はソフトウェア更新の書換えができません。

- ・おまかせロック設定中
 - ・他機能を利用中
 - ・「外」時
 - ・国際ローミング中
 - ・ソフトウェア更新の書換えが可能な電池残量でないとき
- 自動更新の書換えの開始に失敗した場合は、自動更新設定の時刻（翌日または1週間後）に再度、書換えを実行します。

●ソフトウェア更新中は、電話の発信、着信、各種通信機能および、そのほかの機能を利用できません。ただし、ダウンロード中に音声電話を受けることはできます。

●すでにソフトウェア更新済みの場合は、ソフトウェア更新のチェックを行った際に「更新は必要ありません このままご利用ください」と表示されます。

●ソフトウェア更新後、表示されていた i モードセンター蓄積状態表示のアイコンは消えます。また、メール選択受信を「ON」に設定してある場合、ソフトウェア更新中にメールが届くと、ソフトウェア更新後にメールがあることを通知する画面が表示されないことがあります。

●ソフトウェア更新の際、お客様のFOMA端末固有の情報（機種や製造番号など）が、自動的にサーバ（当社が管理するソフトウェア更新用サーバ）に送信されます。当社は送信された情報を、ソフトウェア更新以外の目的には利用いたしません。

●ソフトウェア更新に失敗した場合、「書換え失敗しました」と表示され、一切の操作ができなくなります。その場合には、大変お手数ですがドコモ指定の故障取扱窓口までお越しいただきますようお願いいたします。

お知らせ

- ◆ソフトウェア更新は、FOMA 端末に登録された電話帳、カメラ画像、ダウンロードデータなどのデータを残したまま行うことができますが、お客様のFOMA端末の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。必要なデータはバックアップを取っていただくことをおすすめします。ただし、ダウンロードデータなどバックアップが取れないデータがありますので、あらかじめご了承ください。
- ◆即時更新、予約更新の場合、お客様の確認操作なしでソフトウェアの更新が終了すると、待受画面に「更新」(ソフトウェア更新完了)のデスクトップアイコンが表示されます。「更新」を選択して端末暗証番号を入力すると、更新結果の内容が表示されます。

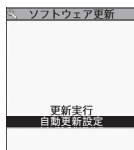
ソフトウェア更新の自動更新設定

新しいソフトを自動でダウンロードし、あらかじめ設定した時間に書換えを行います。書換え可能な状態になると待受画面に「更新」(書換え予告アイコン)が表示され、書換え時刻の確認を行い、書換え時刻の変更や今すぐ書換えを行うかどうかを選択することができます。

- お買い上げ時は、自動更新設定が「自動で更新」(曜日：指定なし、時刻：03:00)に設定されています。
- 「更新」(書換え予告アイコン)が表示された状態で書換え時刻になると、自動で書換えが行われ、「更新」(書換え予告アイコン)は消去されます。

●自動更新日時の設定

1 MENU ▶ 「本体設定」 ▶ 「その他設定」 ▶ 「ソフトウェア更新」 ▶ 端末暗証番号を入力



ソフトウェア更新機能一覧画面

2 「自動更新設定」 ▶ 「自動で更新」 ▶ [確定]

新しいソフトを自動でダウンロードし、待受画面に「更新」(書換え予告アイコン)が表示されます。

■更新の曜日や時刻を変更する場合

▶ 「曜日」または「時刻」を選択して設定 ▶ [確定]

■更新の通知のみを行うように設定する場合

▶ 「更新の通知のみ」を選択 ▶ [確定]

ソフトウェア更新が必要な場合に、待受画面に「更新」(更新お知らせアイコン)を表示します。

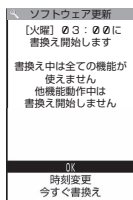
■自動更新を設定しない場合

▶ 「設定しない」を選択 ▶ [確定] ▶ 「YES」

● 更新が必要な場合の動作

1 待受画面表示中▶▶「更新」を選択

2 「OK」



予約時刻になると書換えを開始します。



■ 書換え更新の時刻を変更する場合

▶ 「時刻変更」▶ 端末暗証番号を入力▶ 「曜日」または「時刻」を選択して設定▶  [確定]

■ すぐにソフトウェア更新を実行する場合

▶ 「今すぐ書換え」▶ 端末暗証番号を入力
「ソフトウェアの即時更新」の操作2に進みます。

お知らせ

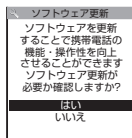
- ◆  更新 (書換え予告アイコン) は、一度確認すると消えます。
- ◆  更新 (更新お知らせアイコン) はドコモから通知があった場合や予約更新に失敗した場合などに表示されます。

ソフトウェア更新の起動

ソフトウェア更新を起動するには、待受画面に表示された「更新」(更新お知らせアイコン) を選択して行う方法と、メニュー画面から行う方法があります。

● 「更新」(更新お知らせアイコン) を選択してソフトウェア更新を起動する

1 待受画面表示中▶「更新」を選択



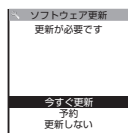
2 「はい」

- ソフトウェア更新を起動せずに「更新」を消去する場合
▶ 「いいえ」▶ 「はい」

3 端末暗証番号を入力

4 確認結果が表示される

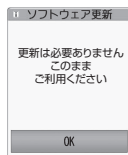
- 「更新が必要です」と表示された場合



確認結果画面

- ▶ 「今すぐ更新」または「予約」
すぐにソフトウェアを更新する場合は「今すぐ更新」を選択します。
あとから更新する場合は「予約」を選択します。

- 「更新は必要ありません このままご利用ください」と表示された場合



- ▶ 「OK」
ソフトウェア更新の必要はありませんので、そのままFOMA端末をご使用ください。

● メニューからソフトウェア更新を起動する

1 MENU ▶ 「本体設定」 ▶ 「その他設定」 ▶ 「ソフトウェア更新」 ▶ 端末暗証番号を入力

ソフトウェア更新機能一覧画面が表示されます。

2 「更新実行」

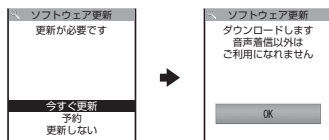
「更新」(更新お知らせアイコン) を選択して「ソフトウェア更新を起動する」の操作4に進みます。

ソフトウェアの即時更新

1 確認結果画面 ▶ 「今すぐ更新」 ▶ 「ダウンロードします」と表示されたら「OK」

すぐにソフトウェアのダウンロードを開始します。

「OK」を選択しなくても、しばらくするとダウンロードが開始されます。



2 ダウンロードが終了し「書換え開始します」と表示されたら「OK」

ソフトウェアの更新を開始します。

「OK」を選択しなくても、しばらくすると書換えが開始されます。書換えを開始するまでにしばらく時間がかかる場合があります。

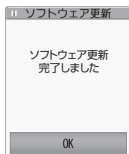


ソフトウェアの書換え中はすべてのボタン操作が無効となります。書換えを中止することもできません。

ソフトウェアの書換えが完了すると、自動的に再起動します。

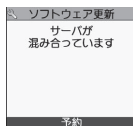
再起動後「ソフトウェア更新完了しました」と表示されたら「OK」を選択します(自動更新の場合は表示されません)。これでソフトウェアの更新は終了です。

更新完了時に「OK」を選択しない場合、待受画面に更新が完了したことを表す「更新」(ソフトウェア更新完了アイコン)が表示されます。「更新」は、一度確認すると消去されます。



おしらせ

- ◆ダウンロードの途中で中止すると、それまでダウンロードされたデータは削除されます。
- ◆書換え中に電源が切れた場合でも、電源が回復すると書換えが再開されます。
- ◆ダウンロードを開始すると、あとはメニューなどを選択しなくても自動的に更新処理を実行します。
- ◆サーバが混み合っている場合は、次の画面が表示される場合があります。
その場合は、「予約」を選択し、予約更新を行ってください。



- ◆書換え中に自動的に再起動する場合があります。

ソフトウェアの予約更新

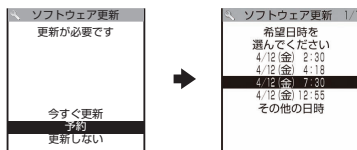
ダウンロードに時間がかかる場合やサーバが混み合っている場合は、あらかじめソフトウェア更新を実行する日時をサーバと通信して予約しておくことができます。

<例：4月12日（金）7：30に予約する場合>

1 確認結果画面▶「予約」▶希望日時を選択

■ 希望する日時が見つからない場合

▶ 「その他の日時」



2 選択した日時を確認▶「YES」▶「OK」

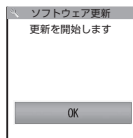
これでソフトウェア更新の予約は完了です。

■ 希望日時を選択し直す場合

▶ 「NO」



● 予約時間になると



上の画面が表示され、約5秒後にFOMA端末は自動的にソフトウェアの更新を開始します。予約時刻前には、電池パックをフル充電し、電波の十分届くところでFOMA端末を待受状態にしておいてください。以降の動作は「ソフトウェアの即時更新」と同じです。

おしらせ

- ◆ 予約更新の希望日時には、サーバの時刻が表示されます。
- ◆ ソフトウェア更新の予約時刻とアラーム通知の時刻が同じ場合は、ソフトウェア更新が優先されます。
- ◆ ほかの機能を使用しているときに予約時刻になった場合は、機能終了後にソフトウェア更新を起動します。
- ◆ 予約が完了したあとに「端末初期化」を行うと、予約時刻になってもソフトウェア更新は起動しません。再度ソフトウェア更新の予約を行ってください。

●「その他の日時」を選択した場合

「ソフトウェアの予約更新」の希望日時の選択画面で「その他の日時」を選択すると、希望日と時間帯を選択することができます。

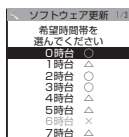
1 希望日を選択



希望日の選択画面には各希望日の予約空き状況が以下のように表示されます。

- ：空きあり
- △：空きわずか
- 無印：空きなし

2 時間帯を選択

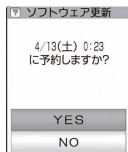


時間帯の選択画面には各時間帯の予約空き状況が以下のように表示されます。

- ：空きあり
- △：空きわずか
- ×：空きなし

希望する時間帯を選択すると、再度サーバと通信して予約時刻の候補が表示されます。

3 ソフトウェア更新の希望日時を確認



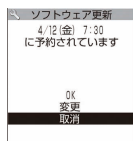
選択した日時を確認して「YES」を選択すると、再度サーバと通信します。
これでソフトウェア更新の予約は完了です。

● 予約した日時を確認・変更・取り消す

<例：予約を確認したあと、予約を取り消す場合>

1  ▶ 「本体設定」 ▶ 「その他設定」 ▶ 「ソフトウェア更新」 ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 「更新実行」

2 「取消」



■ 予約した日時でよい場合

▶ 「OK」

■ 予約した日時を変更する場合

▶ 「変更」

FOMA 端末固有の情報をサーバに送信したあと、「その他の日時」を選択したときと同じ操作を行ってください。

3 「予約を取消しますか？」と表示されたら「YES」

このときFOMA 端末固有の情報をサーバに送信します。

なお、当社に送信されたお客様のFOMA 端末固有の情報（機種や製造番号）を第三者に公表・転用することはありません。

「予約を取消しました」と表示されたら、「OK」を選択します。これで予約の取り消しは完了です。



● ソフトウェアの更新を終了する

各画面で「NO」や「Cancel」を選択した場合は、操作終了の画面が表示されます。「YES」を選択するとソフトウェア更新を終了して待受画面に戻ります。「NO」を選択すると前の画面に戻ります。